

4.H19年度以降の調査・検討予定

平成18年度～ 平成19年度	平成20年度～ 平成21年度
● 水理地質構造、水収支、 湿原形成史の把握 ● 不圧・被圧地下水の分析、 シミュレーションによる現在の 湿原地下水位の再現 ● 継続的な水質調査	● 水理地質構造と湿原形成 史に関する追加検討 ● シミュレーションによる流域 開発以前と将来の湿原地 下水位の再現・予測 ● 栄養塩が湿原に及ぼす影 響の検討



・水理地質構造と河川水・地下水の流動状況の把握
・水循環系に裏づけされる物質循環系の把握



釧路湿原の水・物質循環系の保全に向けた施策の立案

